



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	20年末株価
NYダウ	33,072.88	453.40	1.39	1.36	8.06	30,606.48
NASDAQ	13,138.73	161.05	1.24	-0.58	1.94	12,888.28
日経225	29,176.70	446.82	1.56	-2.07	6.31	27,444.17
上海総合	3,418.33	54.74	1.63	0.40	-1.58	3,473.07
滬深300 (CSI300)	5,037.99	111.64	2.27	0.62	-3.33	5,211.29
ハンセン	28,336.43	436.82	1.57	-2.26	4.06	27,231.13
中国企業	10,966.06	221.79	2.06	-2.82	2.12	10,738.40

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は2.3%安と反落、上海総合指数は0.4%高

香港市場ではハンセン指数が週間で2.3%安と反落。米長期金利の上昇が一服したことで、ハイテク株などが買い戻される場面もあったが、ウイグル族問題による中国と欧米の対立や新型コロナ感染の再拡大などが警戒されてリスク回避の売りが幅広いセクターで膨らんだ。本土市場では上海総合指数が週間で0.4%高と5週ぶりに反発した。ウイグル族問題を受けた制裁で欧米との関係悪化が嫌気され、24日には上海総合指数が3400ポイントを割り込んだが、週末26日には預金準備率引き下げ観測を受けて買い戻しが入った。

今週の展望:香港市場はもみ合いか、週末からイースターと清明節で5連休入り

香港市場はもみ合いか。好調なNY市場は追い風となりそうだが、週末4月2日から始まるイースターと清明節の5連休を前に手じまい売りも出やすい。中国の預金準備率引き下げ観測や米国の大型インフラ投資計画の発表など期待材料もあるが、中国と欧米諸国との関係悪化でさらなる制裁リスクが意識される可能性がある。一方、今週は決算発表が集中することから決算発表銘柄には物色の矛先が向かいそうだ。本土市場も中国と欧米諸国との関係悪化と預金準備率の引き下げ観測で、もみ合いの展開が予想される。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 薬明生物技術 (02269)	98.00	8.65
2 安踏体育用品 (02020)	128.10	6.40
3 龍湖集団 (00960)	48.20	5.13
4 華潤置地 (01109)	39.15	4.12
5 中国蒙牛乳業 (02319)	45.50	2.59
6 碧桂園 (02007)	9.73	2.42
7 交通銀行 (03328)	4.65	1.75
8 中国銀行 (03988)	2.92	1.39
9 長江和記実業 (00001)	61.05	1.16
10 長江インフラ (01038)	46.05	0.99

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 吉利汽車 (00175)	20.45	-14.61
2 申洲国際集団 (02313)	149.00	-12.51
3 瑞声科技 (02018)	38.40	-9.65
4 美团 (03690)	302.00	-9.31
5 アリババ集団 (09988)	216.00	-7.93
6 舜宇光学科技 (02382)	176.60	-7.73
7 中国生物製薬 (01177)	8.00	-7.08
8 長江実業地産 (01113)	47.35	-6.14
9 石薬集団 (01093)	9.10	-5.70
10 海底捞国際 (06862)	53.35	-4.39

▼今週の主なイベント

- 3月31日(水)
- 【中国】製造業PMI(3月)
- 4月2日(金)
- 【香港】イースター・清明節で休場(～4/6)
- 【米国】雇用統計(3月)

▼今週の期待材料

- ◆NY市場でダウ平均やS&P500が終値で過去最高値を更新、31日には大型インフラ投資計画発表を予定
- ◆中国で預金準備率の引き下げ観測が浮上、中国人民銀行のトップも流動性供給の可能性を示唆
- ◆香港上場企業の決算発表が最終盤、市場予想を上回る決算発表が続けば相場全体のセンチメント改善に

▼今週の懸念材料

- ◆ウイグル族の人権問題を巡り中国と欧米諸国の関係が悪化、欧米諸国の制裁に中国が報復制裁
- ◆香港市場は4月2日からイースターと清明節の5連休、連休前にはリスク回避の手じまい売りも
- ◆先週末の米10年債利回りは1.67%で終了、上昇一服も今後の動きに警戒が続く算

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ シノペック (00386) : 21年1-3月期決算は原油価格下落の反動で黒字転換の見通し
- ☆ 中国中鉄 (00390) : 30日に20年12月本決算を発表、市場予想は5%増益
- ☆ BYD (01211) : 29日に20年12月本決算を発表、市場予想は純利益2.8倍
- ☆ 小米集団 (01810) : 29日に新製品発表会を開催、自社開発チップを発表か
- ☆ 安踏体育用品 (02020) : ウイグル族問題巡る海外ブランド不買運動で相対的優位に
- ☆ 百度 (09888) : ハンセンテク指数など複数の指数に採用、4月9日大引け後に発効
- ★ 中国海外発展 (00688) : 29日に20年12月本決算を発表、市場予想は11%減益
- ★ 中国農業銀行 (01288) : 30日に20年12月本決算を発表、市場予想は6%減益
- ★ 美团 (03690) : 20年12月本決算は純利益2.1倍に拡大も市場予想下回る
- ★ 中国銀行 (03988) : 30日に20年12月本決算を発表、市場予想は7%減益

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。